

焼津オープンデータカタログ利用規約

焼津オープンデータカタログ利用規約（以下「本規約」という。）は、「焼津オープンデータカタログ」（<https://github.com/yaizu-city/opendata/tree/main/data>）（以下、「本サイト」という。）の利用に関して定めたものです。

本サイトでは、焼津市（以下「本市」という。）が所管する情報の提供サービス（以下「サービス」という。）を行っています。

サービスをご利用の際には本規約に従っていただくようお願いいたします。

1. ご利用にあたって

サービスのご利用をもって、本規約の内容を承諾したものとみなします。

また、本規約の内容は、必要に応じて事前の予告なしに変更することがありますので、サービスのご利用に際しては、市ホームページで本規約の最新の内容を確認してください。

2. ライセンスについて

本サイトにて掲載・提供されている情報（以下「コンテンツ」という。）の著作権は、特記されていない限り本市に帰属し、権利表記の記載がない限り「[公共データ利用規約（第1.0版）](#)」（PDL1.0）が適用されています。

PDL1.0のうち、本サイト独自の出典記載例やPDL1.0の適用を受けないコンテンツ等サイトによって内容が異なる部分の情報については、「コンテンツの利用に係るPDL1.0に関する重要情報」を参照してください。

3. 本サイトのリンクについて

本サイトへのリンクは、原則フリーです。ただし、各情報においてリンクの制限等の注記がある場合にはこの限りではありません。

リンクの設定をされる際は、以下のことを守ってください。

- (1) 本サイトへのリンクである旨を明示すること（許可や連絡は必要ありません）
- (2) 本サイトが他のホームページ中に組み込まれるような設定はしないこと

なお、本サイトをリンクしているサイト等が以下に該当する場合は、リンクをお断りします。

- (1) 公序良俗に反するもの
- (2) 法律・法令等に違反し又は違反するおそれがある内容を含むもの

4. 免責事項

(1) 本市では、提供コンテンツについて、様々な注意を払っていますが、その内容の完全性・正確性・有用性・安全性等については、いかなる保証を行うものではありません。また、提供コンテンツは、本市の活動に関する情報の一部であって、その全てを網羅するものではありません。

(2) 利用者によるサービスの利用、サービスへの接続、利用者の本規約違反もしくは利用者による第三者の権利侵害に起因又は関連して生じた全ての苦情や請求については、利用者自身の費用と責任で解決するものとし、本市は一切責任を負いません。

(3) サービスを利用したこと、利用できなかったこと、サービスに掲載されている情報に基づいて利用者が下した判断及び起こした行動によりいかなる結果が発生した場合においても、本市はその責任を負いません。

(4) なお、本サイトのアドレスは、トップページを含めて事前に予告することなく変更する場合があります。本サイト上の掲載情報の改変・削除や本サイトのアドレス変更により発生するリンク切れ等表示に関わる不具合の発生、その他一切の影響や利用者が発生する損害について、本市はその責任を負いません。

(5) 本市は本サイトの保守や火災、停電、自然災害、ウイルス、第三者の妨害行為等によって本サイトのサービスが停止したことに起因して利用者に生じた損害につき、一切責任を負いません。

(6) 本市は、本サイトからリンクされているサイト等（以下、「リンク先サイト等」と言う。）について、その掲載情報の正確性、合法性等を保証するものではありません。万一、リンク先サイト等の利用につき問題が生じた場合は、利用者自身の責任で対処してください。

5. 本市への弁償

利用者の本規約違反もしくは利用者による第三者の権利侵害に起因又は関連して生じた苦情や請求への対応に関連して本市に費用が発生（賠償金の支払いを含む）した場合には、利用者は当該費用を弁償するものとします。

6. 利用規約違反への対応

本規約に違反するような行為等を発見された場合には、お問合せ

[<https://logoform.jp/f/qEUnI>]までご連絡ください。

7. その他

サービスのご利用に関して、現時点では利用料金を請求しておりません。

本市と利用者の間で、本サイト、サービス又は本規約に関して紛争が生じた場合には、相互が満足できる解決を図るため誠実に対応することとします。

8. 使用言語

利用上の手続き及び問い合わせ等は、日本語で行うこととします。

【焼津オープンデータカタログのコンテンツの利用に係る PDL1.0 に関する重要情報】

1.1 出典の記載について

ア 本コンテンツを利用する際は出典を記載してください。出典の記載方法は以下の例を参考に、実際の提供元や URL 等に置き換えて記載してください。URL リンクが使える場合は（）内の URL は該当する文言からリンクを貼る形にすることもできます。

（出典記載例）

・出典：「焼津オープンデータカタログ」（焼津市）（当該ページの URL）

イ 本コンテンツを編集・加工等して利用する場合は、上記出典とは別に、編集・加工等を行ったこと及びその主体を記載してください。なお、編集・加工した情報を、あたかも本市が作成した未加工のままであるかのような態様で公表・利用してはいけません。

(本コンテンツを編集・加工等して利用する場合の記載例)

- ・「焼津オープンデータカタログ」(焼津市)(当該ページの URL)を加工して作成
- ・「焼津オープンデータカタログ」(焼津市)(当該ページの URL)をもとに〇〇株式会社作成など

1.2 第三者の権利を侵害しないようにしてください

イ 本コンテンツのうち第三者が権利を有しているものについては、出典の表記等によって第三者が権利を有していることを直接的又は間接的に表示・示唆しているものもありますが、明確に第三者が権利を有している部分の特定・明示等を行っていないものもあります。利用する場合は利用者の責任において確認してください。

(第三者に権利があることを表示・示唆している場合の例)

- ・「〇〇データ_出典□□を加工して作成」 など

1.4 本利用ルールが適用されないコンテンツについて

以下のコンテンツについては、本利用ルールの適用外です。

イ 具体的かつ合理的な根拠の説明とともに、別の利用ルールが適用されることが明示されているコンテンツ

- ・ リソースに記載される画像の URL についてはオープンデータですが、リンク先の写真そのものは異なります。ウェブページやアプリから URL を指定して画像表示を行うことは可能ですが、本市の許可なく印刷物等に写真を掲載することはできません。